

令和6年度 投資事業評価調書（新規）

部課室名	土木部 港湾課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	港湾課長 菅野 長久 (整備班長 久米 秀和)	内線	4440 (4450)	
事業種目	事業名	事業区間	総事業費	内用地補償費	着手予定年度	完了予定年度
港湾事業	姫路港（網干沖地区） 整備事業	姫路市網干区 網干浜	30 億	(2.7 億)	令和7 (2025)年度	令和12 (2030)年度
事業目的			事業内容			
国際拠点港湾である姫路港は、多くの製造業が立地し、播磨地域の物流拠点として大きな役割を果たしている。網干沖地区では、埋立竣功が近づいており、竣功後の工業用地としての基盤整備を図るとともに、臨港道路の整備により背後幹線道路とのアクセスを確保することで交通体系の強化を図る。			臨港道路 網干沖南1号線 延長 940m 臨港道路 網干沖南2号線 延長 500m (国 50%、県 50%) 区画道路 延長 925m (県 100%)			
評価視点	評価結果の説明					
(1) 必要性	<p>&lt;埋立地へのアクセス道路整備&gt;</p> <p>①新たに竣功する工業用地（埋立地）と背後幹線道路とをつなぐアクセス道路整備の必要がある。</p> <p>②将来的な工業用地の稼働を見据え、交通体系の強化を図る必要がある。</p> <p>&lt;埋立地の区画道路整備&gt;</p> <p>①工業用地（埋立地）内の区画道路整備を行い、工場等の立地環境整備を整えることで、臨海部の産業活性化を進める必要がある。</p>					
(2) 有効性・効率性 (執行環境状況)	<p>①費用便益比 <math>B/C=3.3</math></p> <p>②姫路市が実施した調査（R2）では、姫路市域で131件、約212haの工場・物流施設の立地需要がある。近隣の民間企業から沿岸地域への工業用地取得を見据えた問合せも多く、事業完了後の進出が見込まれる。</p> <p>③隣接する広畑地区の公共岸壁や臨港道路網干沖線等のインフラ整備が進んでいる。網干沖地区と広畑地区のアクセスの向上により、物流の効率化が進むと企業立地に更なる魅力が加わる地域として期待されている。</p>					
(3) 環境適合性	臨港道路の整備は、既設の護岸敷地を活用することで、建設副産物や水質汚濁の発生を最小限とすることから、環境に与える負荷が小さい。					
(4) 優先性	網干沖処分地北ポンド（工業用地予定地）は、浚渫土砂の受入れは完了している。現在は、陸上残土の受入を行っており、令和7年度末には受入を終了する見込みである。埋立竣功後には、工業用地として供用するため、そのアクセス道路の整備が早急に必要である。					
【事後評価】 対象・対象外	道路整備の進捗及び工業用地の活用状況					



# 事業の必要性・優先性

- ①埋立地へのアクセス道路整備  
 …埋立地の背後幹線道路とのアクセスを確保し交通体系の強化を図る必要がある。
- ②埋立地の区画道路整備  
 …工業用地に必要な区画道路等の基盤整備を行い、臨海部の産業活性化を進める必要がある。

# 現況写真

## ①姫路港網干沖地区の全景



## ②南1号線(現況)



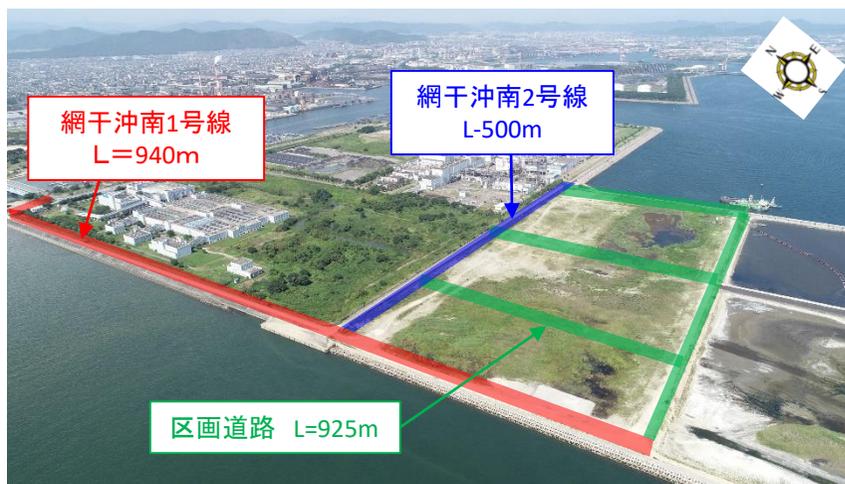
## ③南2号線(現況)



# 平面図



## 網干地区の港湾計画



## 事業の有効性・効率性

### (1) 費用対効果

#### ① 便益(B)の項目

評価の視点	効果項目(費用対効果の便益内容)
輸送コスト減少	工業用地の製品出荷効率が上がることによる便益
新たな資産の創出	工業用地として稼働することによる便益

#### ② 費用便益費(B/C)算出根拠

事業	事業名	B(便益)		C(費用)			B/C		
		便益額 (百万円)	代表的な効果	総費用	事業費	維持管理費			
				(百万円)	(百万円)	(百万円)			
港湾	姫路港網干沖地区整備事業	輸送コスト減少	3,188	道路の新設	3,283	2,681	602	3.3	
		新たな資産の創出	7,546						工場としての稼働
		計	10,733						

## (2) 費用対効果に含まれない効果

評価の視点	効果項目	該当する事業内容等	
地域社会における 環境の改善	産業の活性化	○	工業用地への企業立地に伴い地域の雇用が創出される
	港湾利用の活性化	○	網干沖地区の整備により、工業利用のための資材運搬等で周辺岸壁等の利用が促進

## (3) 地域からの要望状況等

要望状況等	民間企業から臨海部の工業用地取得先としての問合せ要望がある。 地元市からも企業誘致のためにも早期の完成要望がある。
-------	--------------------------------------------------------------